

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平4-245763

(43) 公開日 平成4年(1992)9月2日

(51) Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 1/00	1 0 6 B	7170-5C		
// G 0 9 G 5/00	A	8121-5G		

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平3-29293

(22) 出願日 平成3年(1991)1月30日

(71) 出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72) 発明者 細川 優子

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ

ノン株式会社内

(74) 代理人 弁理士 川久保 新一

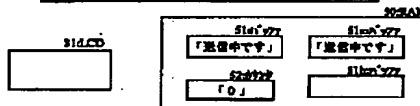
(54) 【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57) 【要約】

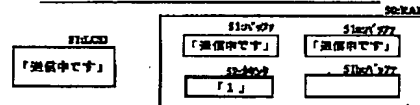
【目的】複数の機能を同時に実行中に、実行中の機能の全てについて、その動作状態を確認する場合、大型のLCDを設ける必要がないようにする。

【構成】ファクシミリ装置のLCDの表示内容を切替える切替キーを設け、複数の機能を同時に実行しているときに、この切替キーが押下される度に、実行中の機能に関する動作状態を順次、LCDに表示する。

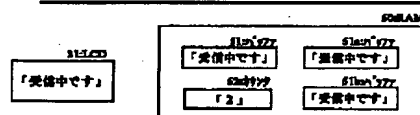
(1) 待機中のLCDの表示内容と、メモリ51a, 51bの格納内容



(2) 通話中のLCDの表示内容と、メモリ51a, 51bの格納内容



(3) 通信中、受信したときのLCDの表示内容と、メモリ51a, 51bの格納内容



(4) 通話中、送信中、送信中のときのLCDの表示内容とメモリ51a, 51bの格納内容

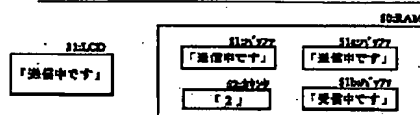
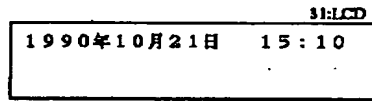


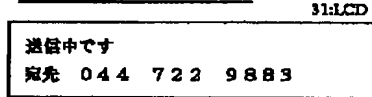
図148

【図4】

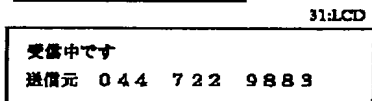
(1) 待機中のLCD31の表示例



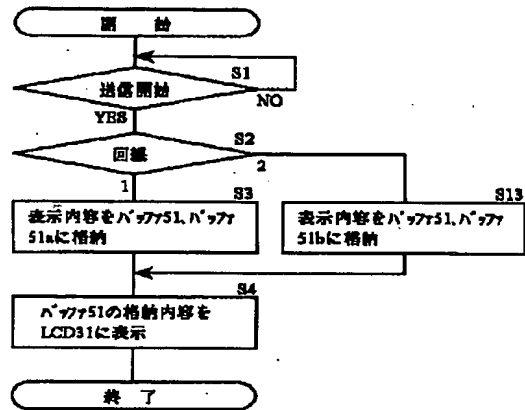
(2) 送信中のLCD31の表示例



(3) 受信中のLCD31の表示例



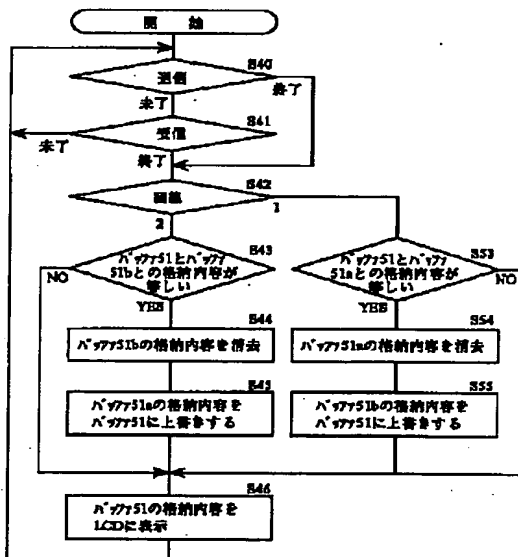
【図5】



KI746

KI746

【図7】



KI746

